

平成 23 年 1 月 22 日

各位

会社名 株式会社セキド  
代表者名 代表取締役社長  
          関戸薫子  
(コード番号 9878 東証第 2 部)  
問い合わせ先 取締役常務執行役員  
                  経営企画室長  
                  清水暢之  
TEL : 03-6279-0565

### 日経朝刊の記事掲載についてのお知らせ

平成 23 年 1 月 22 日 (土) 日本経済新聞朝刊 マーケット総合 2 欄 (第 17 面) に当社の記事が掲載されましたのでお知らせします。

掲載内容は、小売りなど内需関連が多い 2 月期決算企業の中で株価純資産倍率 (PBR) が低く、2011 年 2 月期が営業増益予想で割安感のある銘柄で第 3 位となっているものです。

以上

2011 年 1 月 22 日 (土) リリース

# 低PBRで好業績な内需株

## スーパー・コンビニ上位

2011年2月期が営業増益予想で割安感のある銘柄

| 順位 | 社名     | 予想営業増益率 (%) | 予想営業利益 (億円) | 予想増収率 (%) | PBR (倍) |
|----|--------|-------------|-------------|-----------|---------|
| 1  | 東スタイル  | 8.3倍        | 35          | 5.4       | 0.46    |
| 2  | オリンピック | 3.6倍        | 11          | 0.7       | 0.51    |
| 3  | セキド    | 3.2倍        | 1           | 10.6      | 0.26    |
| 4  | スリーエフ  | 2.1倍        | 5           | 3.9       | 0.73    |
| 5  | ミニストップ | 75.0        | 71          | 2.9       | 0.83    |
| 6  | オンワード  | 50.6        | 66          | ▲2.1      | 0.79    |
| 7  | イズミヤ   | 47.5        | 32          | ▲4.0      | 0.30    |
| 8  | ユニー    | 43.6        | 303         | ▲2.0      | 0.68    |
| 9  | ポプラ    | 41.0        | 6           | 4.3       | 0.55    |
| 10 | CVSベイ  | 34.4        | 5           | 10.0      | 0.76    |
| 11 | 天満屋ス   | 31.7        | 18          | ▲5.4      | 0.56    |
| 12 | ジュンテン  | 26.3        | 4           | ▲1.6      | 0.23    |
| 13 | イオン    | 22.9        | 1,600       | 0.1       | 1.01    |
| 14 | CFS    | 14.6        | 26          | ▲14.8     | 0.80    |
| 15 | 高島屋    | 11.7        | 150         | ▲1.9      | 0.79    |
| 16 | コーナン   | 11.0        | 153         | ▲2.3      | 0.62    |
| 17 | カスミ    | 9.9         | 61          | 2.9       | 0.76    |
| 18 | DCM    | 9.5         | 130         | ▲0.4      | 0.55    |
| 19 | さが美    | 9.4         | 2           | ▲11.4     | 0.53    |
| 20 | 平和堂    | 8.7         | 105         | 0.6       | 0.61    |
| 21 | 乃村工芸社  | 6.5         | 9           | 8.2       | 0.72    |
| 22 | イオン北海道 | 6.2         | 27          | ▲0.3      | 0.67    |
| 23 | オークワ   | 6.1         | 62          | 0.3       | 0.53    |
| 24 | セブン&アイ | 5.9         | 2,400       | 0.6       | 1.11    |
| 25 | F&Aアクア | 5.7         | 25          | ▲4.0      | 0.68    |
| 26 | MV東海   | 5.4         | 38          | 10.0      | 0.54    |
| 27 | アークス   | 5.2         | 93          | 13.4      | 0.85    |
| 28 | アークランド | 4.8         | 59          | 2.4       | 0.62    |
| 29 | マルゼン   | 4.3         | 22          | 2.8       | 0.60    |
| 30 | サークルKS | 4.3         | 158         | ▲1.8      | 0.86    |

(注) 対象は東証1部・2部上場(金融除く)の2月期決算でPBRが1.14倍未満の企業。前期が営業赤字の企業は除く。▲はマイナス

小売り各社の業績が上向いている。昨夏の猛暑や冬の冷え込みで季節商品の売れ行きが順調なのに加え、コスト構造の見直しで収益力が回復しているためだ。小売りなど内需関連が多い2月期決算企業から株価純資産倍率(PBR)の低い銘柄を選び、2011年2月期の予想増益率の高い順に並べたところ、スーパーやコンビニエンスストアなどが上位に入った。

### 衣料好調や経費削減効果

対象は金融と新興市場を除く東京証券取引所の上場企業。PBRが第1部平均の1.14倍を下回る銘柄を、前期と比べて営業増益率の大きさを比較した。PBRは株価を1株自己資本で割った値で、株価の割高・割安を示す。



上位10社のうちスーパー

1が2社、コンビニエンスストアが4社を占めた。イズミヤ(7位)は新店出店を絞り、店舗改装で既存店の客数増に取り組んだ。既存店売上高は昨年9月から3カ月連続で前年同月を上回った。ユニー(8位)は人件費や広告費などを削減。保温肌着など機能性

衣料品の販売が好調で、今期は44%の営業増益になる見通しだ。コンビニはたばこ増税に伴う駆け込み需要の恩恵で、4位のスリーエフや5位のミニストップなどが増収を見込んでいる。来店客の増加を狙い、店内調理の総菜など品ぞろえを強化しているほか、ミニストップは出店審査を強化して新店の採算性を高め、大幅な営業増益を見込む。

1位の東京スタイルは百貨店の衣料販売が苦戦する中で、吸湿性の高い肌着などが堅調だった。ただ3~11月期までの営業利益の進捗率は27%にとどまっている。

PBRが理論上の解散価値に当たる1倍を下回る銘柄が多いのは、個人消費の先行きがなお不透明なため。12年2月期は

「回復に向かう」(イズの余地が減り優勝劣敗が鮮明になる)とみる。コスト削減は引き続き各社の課題だ。高島屋15位)が来期から4年間で販売費・一般管理費を200億円削減する計画を立てるなど、コスト構造の見直しで利益を確保する動きが主流になりそう